

発行日: 2019-10-25

改訂日: 2025-09-18
バージョン 3

1. 化学品及び会社情報

製品名 Mitochondrial Membrane Potential Assay Kit (II)
製品番号 13296
キット構成要素 13472: TMRE
13550: CCCP
9808: Phosphate Buffered Saline (PBS-20X)

安全データシートの供給者の詳細

製造者

Cell Signaling Technology
3 Trask Lane
Danvers, MA 01923
United States
電話 +1 978 867 2300
ファックス +1 978 867 2400
メールアドレス

供給者

CSTジャパン株式会社
東京都千代田区内神田1-6-10
笠原ビルディング10階 〒101-0047
電話: 03 (3295) 1630

regulationjp@cellsignal.com

化学品の推奨用途及び使用上の制限

意図される使用 ライフサイエンス研究用試薬

2. 危険有害性の要約

GHS 分類

急性毒性(経口)	区分 4
急性毒性(吸入) - 粉じん/ミスト	区分 4
皮膚腐食性/刺激性	区分 2
眼に対する重篤な損傷性/眼刺激性	区分 2
特定標的臓器毒性(単回ばく露)	区分 2
区分 2 呼吸器	

GHSラベル要素



注意喚起語

警告

危険有害性情報

H227 - 可燃性液体
H302 - 飲み込むと有害
H332 - 吸入すると有害
H315 - 皮膚刺激
H319 - 強い眼刺激

H371 - 臓器の障害のおそれ

注意書き**安全対策**

屋外又は換気の良い場所だけで使用すること。取扱い後は顔、手、露出した皮膚をよく洗うこと。この製品を使用するときに、飲食又は喫煙をしないこと。保護手袋、保護衣、保護眼鏡、保護面を着用すること。熱、高温のもの、火花、裸火及び他の着火源から遠ざけること。禁煙。粉じん、煙、ガス、ミスト、蒸気、スプレーの吸入を避けること。

応急措置 ばく露又はばく露の懸念がある場合: 医師に連絡すること。

眼に入った場合: 水で数分間注意深く洗うこと。次にコンタクトレンズを着用していて容易に外せる場合は外すこと。その後も洗浄を続けること。眼の刺激が続く場合: 医師の診察/手当てを受けること。

飲み込んだ場合: 気分が悪いときは医師に連絡すること。口をすすぐこと。

皮膚に付着した場合: 多量の水と石けん(鹼)で洗うこと。皮膚刺激が生じた場合: 医師の診察/手当てを受けること。汚染された衣類を脱ぎ、再使用する場合には洗濯をすること。

吸入した場合: 空気の新鮮な場所に移し、呼吸しやすい姿勢で休息させること。気分が悪いときは医師に連絡すること。

火災の場合: 消火するために粉末消火剤、CO₂(二酸化炭素)、水噴霧又は通常の泡消火剤を使用すること。

保管

換気の良い場所で保管すること。施錠して保管すること。

廃棄

内容物、容器を国際、国、都道府県、及び市町村の規則に従って廃棄すること。

3. 組成及び成分情報**キット 構成要素**

13550: CCCP

化学名又は一般名	重量%	化審法番号	安衛法番号	CAS番号
ジメチルスルホキシサイド	60-100	(2)-1553	(2)-1553	67-68-5
[(m-クロロフェニル)ヒドロゾノ]マロニトリル	0.5-1.5	-	-	555-60-2

キット 構成要素

13424: Reagent A: Sulfanilamide Solution

化学名又は一般名	重量%	化審法番号	安衛法番号	CAS番号
tetramethylrhodamine ethyl ester perchlorate	100	-	-	115532-52-0

キット 構成要素

9808: Phosphate Buffered Saline (PBS-20X)

適用法令により開示が必要とされる成分はない。

4. 応急措置**吸入した場合**

吸入した場合: 空気の新鮮な場所に移し、呼吸しやすい姿勢で休息させること。呼吸が不規則になった場合または停止した場合には、人工呼吸を施すこと。症状が出た場合には、直ちに医師の手当てをうけること。

皮膚に付着した場合

汚染された衣服と靴を脱いで、直ちに石けんと多量の水で洗浄する。皮膚刺激が生じた場合、医師の診断/手当てを受けること。

眼に入った場合

大量の水で直ちに洗浄します。最初の洗浄後、コンタクトレンズを外し、少なくとも15分間、継続して洗浄します。症状が出た場合には医師の手当てを受けること。

飲み込んだ場合

無理に吐かせないこと。水で口内を洗浄してから十分な量の水を与えます。意識のない者には、何も口から与えてはならない。医師の手当てを受けること。

急性症状及び遅発性症状の最も重要な徴候症状

眼および皮膚を刺激する。過剰ばく露の症状は、めまい、頭痛、疲労、吐き気、意識喪失、呼吸の停止である。

医師に対する特別な注意事項 症状に応じて治療すること

5. 火災時の措置

適切な消火剤 現地の状況および周囲環境に適した消火方法を用いること。
粉末消火剤
二酸化炭素(CO₂)
水噴霧
耐アルコール泡消火剤

使ってはならない消火剤 高圧水で漏出物を散乱させてはならない。

特有の危険有害性 着火のリスク。製品及び空容器を熱源及び着火源から遠ざけること。

特有の消火方法 水噴霧でドラムを冷却すること

**消火活動を行う者の特別な保護具及び
予防措置** 消火を行う者は自給式呼吸器および消火活動用の装備を着用しなければならない。

6. 漏出時の措置

緊急時対応要員以外の人用 保護具を使用する。皮膚、眼、そして衣服との接触を避ける。適切な保護衣を着用している場合を除き、損傷した容器や漏出物には触らないこと。

緊急対応を行う者のための保護具 項目8で推奨されている個人用保護具を着用すること。

環境に対する注意事項 地上水または下水施設に流さないこと。地下水を汚染してはならない。蒸気がたまと爆発性濃縮物が生成されるので要注意。蒸気は低いところにたまる可能性あり。

封じ込め方法 安全に行えるなら、それ以上の漏出または漏洩を防ぐこと。

浄化方法 液体漏出物を砂、土又はその他の不燃性の吸着材料で覆うこと。拡散を最小限にするために粉末状の漏出物をプラスチック・シート又は防水シートで覆うこと。回収して適切に表示された容器に移すこと。

二次災害の防止策 汚染された物体及び区域を環境規則に従って十分に浄化すること。

7. 取扱い及び保管上の注意

取扱い

安全取扱注意事項 産業衛生および安全対策規範に従って取り扱うこと。皮膚、眼、そして衣服との接触を避ける。保護具を着用する。適切な排気装置が設置されたエリアでのみ使用する。十分換気されているか確認すること。

保管

保管条件 直射日光を避ける。

8. ばく露防止及び保護措置

設備対策 シャワー
洗眼場
換気システム

許容濃度 この製品は、供給されたままの状態なら、地域独自の規制団体が制定した職業被ばく限界

が設定された危険有害物質を一切含んでいない。

生物学的許容値	該当しない
環境ばく露防止	情報なし
保護具	
呼吸用保護具	【換気が不十分な場合】呼吸用保護具を着用すること。
手の保護具	不浸透性手袋
眼及び／又は顔面の保護具	密着性の高い安全ゴーグル
皮膚及び身体の保護具	適切な保護衣を着用すること

9. 物理的及び化学的性質

物理的及び化学的性質に関する情報

キット構成要素 外観 色	13472: TMRE 凍結乾燥したケーキ 赤色
キット構成要素 物理状態 色 臭い 沸点又は初留点及び沸点範囲 融点/凝固点 引火点 蒸気圧 相対ガス密度 Specific Gravity/Relative Density 蒸気濃度 溶解度 分配係数: 爆発下限界 爆発上限界	13550: CCCP 液体 黄色 硫黄 189 °C (372.2 °F)& 16 - 19 °C (60.8 - 66.2 °F) 87 °C (188.6 °F) 0.55 hPa @ 20°C 2.7 1.1 該当しない 完全に可溶性 -2.03 3.5% 42%
キット構成要素 物理状態 色 pH - 値 1	9808: Phosphate Buffered Saline (PBS-20X) 液体 無色 7.4

10: 安定性及び反応性

反応性	情報なし
安定性	通常の条件下で安定
危険有害反応可能性	通常の条件下で安定
避けるべき条件	極度の温度及び直射日光
混触危険生成物	強酸化剤

危険有害性分解生成物

熱分解すると刺激性のガスおよび蒸気を放出することがある: 硫酸化物

11. 有害性情報急性毒性

成分情報

化学名又は一般名	経口LD50	経皮LD50	吸入 LC50
tetramethylrhodamine ethyl ester perchlorate	= 500 mg/kg	-	= 1.5 mg/l Dust/mist
ジメチルスルホキシライド	= 28300 mg/kg (Rat)	= 40000 mg/kg (Rat)	> 5.33 mg/L (Rat) 4 h
[[m-クロロフェニル)ヒドラゾノ]マ ロノニトリル	= 100 mg/kg (Rat)	= 300 mg/kg (Rat)	= 0.5 mg/l (Rat) Dust/mist

症状

眼および皮膚を刺激する。過剰ばく露の症状は、めまい、頭痛、疲労、吐き気、意識喪失、呼吸の停止である。

製品情報

経口

キット 構成要素
経口13472: TMRE
飲み込むと有害

吸入

キット 構成要素
吸入13472: TMRE
吸入すると有害

皮膚接触

キット 構成要素
皮膚接触13472: TMRE
皮膚刺激

眼接触

キット 構成要素
眼接触13472: TMRE
刺激を生じるおそれ

皮膚腐食性／刺激性

キット 構成要素
皮膚腐食性／刺激性13472: TMRE
皮膚を刺激する

眼に対する重篤な損傷性／眼刺激性

キット 構成要素
眼に対する重篤な損傷性／眼刺激性
性13472: TMRE
眼を刺激する

生殖細胞変異原性

情報なし

発がん性

情報なし

<u>ADR</u>	規制対象外
<u>IATA</u>	規制対象外
<u>日本</u>	規制対象外

15. 適用法令

該当製品に特有な安全、健康及び環境に関する規制

国内規制

労働安全衛生法

化学名又は一般名	区分	含有率 %
ジメチルスルホキサイド 67-68-5	安衛法表示対象物質 (令和8年 4月1日以降) / 皮膚等障害化学物質等及び特別規則に 基づく 不浸透性の保護具等の使用義務 物質	60-<100

毒物及び劇物取締法

化学名又は一般名	区分
[(m-クロロフェニル)ヒドラゾノ]マロノニトリル 555-60-2	劇物(法律第2条、別表第2)

16. その他の情報

発行日:	2019-10-25
改訂日:	2025-09-18
改訂記録	SDSの余白にある記号(*)は、その行が改訂されたことを示す

安全データシートで使用されている略語及び頭文字のキー又は凡例

凡例 項目8: ばく露防止及び保護措置

TWA:	時間加重平均値	Ceiling:	最大限值:
*	皮膚兆候	+	感作物質

本SDSの編集に使用した主要参考文献及びデータ源

環境有害物質・特定疾病対策庁 (ATSDR)
 米国環境保護庁ChemViewデータベース
 欧州化学品局
 欧州食品安全機関(EFSA)
 米国環境保護庁
 急性ばく露ガイドラインレベル(AEGL)
 米国環境保護庁、連邦殺虫剤、殺菌剤、殺鼠剤法
 米国環境保護庁高生産量化学物質
 フードリサーチジャーナル (Food Research Journal)
 危険有害性物質データベース
 国際統一化学情報データベース(IUCLID)
 日本政府によるGHS分類

オーストラリア国家工業化学品届出審査機構(NICNAS)
NIOSH(米国労働安全衛生研究所)
米国医学図書館ChemID Plus(NLM CIP)
米国医学図書館のPubMedデータベース(NLM PubMed)
米国国家毒性プログラム(NTP)
ニュージーランド化学物質分類・情報データベース(CCID)
経済協力開発機構、環境・健康・安全に関する文書
経済協力開発機構、高生産量化学物質点検プログラム
経済協力開発機構、スクリーニング情報データセット
RTECS(化学物質毒性データ総覧)
世界保健機構

免責事項

このSDSは、JIS Z 7252:2019およびJIS Z 7253:2019(日本)の要件に準拠しています。この化学物質等安全データシートに記載されている情報は、その発行日の時点において、我々の知識、情報および信念のおよぶ限りにおいて正確なものです。ここに提示されている情報は、安全取扱、使用、加工処理、保管、運搬、廃棄、および放出の指針とすることのみを目的としたものであり、保証または品質仕様と考えるべきものではありません。この情報は、指定された特定の物質にのみ関連するものであり、本文中に明記されている場合を除き、他の何らかの物質と併用した場合、または何らかのプロセスに使用した場合には、有効でなくなる場合があります。

安全データシート 終